

【続報】新型コロナウイルスの影響による中小企業向け支援策

第二次補正予算成立にともなう追加支援内容をアップデート

前回のNGPニュースで、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた中小企業が活用できる各種支援策についての情報をお伝えしました。このほど、6月12日の第

2次補正予算成立にともない、支援制度の創設や拡充が決定しましたので、最新情報に更新した一覧表をご案内します。
新型コロナウイルスの感染拡大を受け、

自動車整備・修理工場にも各種対応が求められています。自社及び地域の車社会を守るために、今回の各種支援策の情報をお役立ていただければ幸いです。

新型コロナウイルスの影響による中小企業向け支援策～第二次補正予算成立更新版～

※追加・更新箇所：赤字 更新日：令和2年6月16日

種類	支援策	対象内容	支援金	詳細	難易度
資金繰り	給付 持続化給付金	売上減少 50%以上	上限：法人 200万円、個人事業主 100万円 ※昨年1年間の売上からの減少分を上限とする 締切：令和3年1月15日(金)	中小企業庁 持続化給付金 https://www.jizokuka-kyufu.jp/	中
	給付 家賃支援給付金	売上減少 ① 50%以上 ② 30%以上	上限：法人 600万円、個人事業主 300万円 対象：5月～12月において ① いずれか1ヵ月の売上高が前年同月比で50%以上減少 ② 連続する3ヵ月の売上高が前年同期比で30%以上減少 申請：6月下旬以降開始	中小企業庁 家賃支援給付金 https://mirasapo-plus.go.jp/information/5846/	中
	融資	セーフティネット 保証4号	限度額：2億8,000万円 保証：100% 保証料：ゼロまたは1/2に減免(上限4,000万円)	信用保証協会 目的別保証制度 https://www.zenshinoren.or.jp/model-case/keiei-shisho.html	高
		セーフティネット 保証5号	限度額：2億8,000万円 保証：80% 保証料：ゼロまたは1/2に減免(上限4,000万円)		
		危機関連保証	限度額：2億8,000万円(別枠) 保証：100% 保証料：ゼロまたは1/2に減免(上限4,000万円)		
		商工中金 危機対応融資	限度額：別枠3億円 ⇒ 6億円(利下げ限度額：2億円) 返済期間：設備資金20年以内(据置期間5年以内) 運転資金15年以内(据置期間5年以内)	商工中金 特別貸付 https://www.shokochukin.co.jp/disaster/corona.html	激高
		日本政策金融公庫 特別貸付	限度額：別枠3億円 ⇒ 6億円(利下げ限度額：2億円) 返済期間：設備資金20年以内(据置期間5年以内) 運転資金15年以内(据置期間5年以内)	日本政策金融公庫 特別貸付 https://www.jfc.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07.html ※直接貸付 https://as.chizumaru.com/jfc/top?account=jfc&accmd=0	中
休業補償	助成 雇用調整助成金 特別措置	従業員の 休業手当補償	上限：対象労働者1人1日当たり8,330円⇒15,000円 助成率：休業手当相当額×一律10/10(←一定要件を満たす場合) 緊急対応期間：4月1日～6月30日・9月30日中の休業 締切：支給対象期間の末日の翌日から2ヵ月以内(特例有)	厚生労働省 雇用調整助成金 特例措置 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07.html 各ハローワーク及び都道府県労働局 問合せ一覧 https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10702.html	高
	助成 小学校休業等 対応助成金	子がいる 従業員の 有休補償	上限：対象労働者1人1日額8,330円⇒15,000円 助成率：有給休暇中の支払賃金相当額×10/10 期間：2月27日～6月30日・9月30日中の取得休暇 締切：9月30日(水) ⇒ 12月28日(月)	厚生労働省 小学校等休業助成金 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07_00002.html	低
働き方改革支援	助成 テレワークコース	テレワーク 導入支援	上限：達成300万円 未達成200万円 補助率：達成3/4 未達成1/2 締切：12月1日(火)	厚生労働省 テレワークコース https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/jikan/telework_10026.html	中
	助成 職場意識改善 特別コース	特別休暇制度 整備支援	上限：1企業当たり50万円 補助率：対象経費の合計額×3/4 締切：5月29日(金) ⇒ 7月29日(水)	厚生労働省 職場意識改善コース https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/jikan/syokubaisiki.html	
補助制度	給付 ものづくり補助金 【特別枠】 (A類型/B.C類型)	生産プロセス 改善の設備 投資支援	上限：1,000万円 ※50万円の特別枠上乗せ(10/10) 補助率：A⇒2/3 B・C⇒3/4 締切：5月20日(水) ⇒ 8月3日(月) ※次回公募有	ものづくり補助金事務局 http://portal.monodukuri-hojo.jp/	高
	給付 持続化補助金 【特別枠】 (A類型/B.C類型)	販路開拓等 取組支援	上限：100万円 ※50万円の特別枠上乗せ(10/10) 補助率：A⇒2/3 B・C⇒3/4 締切：6月5日(金) ⇒ 8月7日(金) ※次回公募有	全国商工会連合会 http://www.shokokai.or.jp/jizokuka_t/ 日本商工会議所 https://r2.jizokukahojokin.info/corona/	
	給付 IT導入補助金 【特別枠】 (A類型/B.C類型)	ITツール導入業務 効率化支援	上限：30～450万円 補助率：A⇒2/3 B・C⇒3/4 締切：5月29日(金) ⇒ 6月26日(金) ※次回公募有	一般社団法人サービスデザイン推進協議会 https://www.it-hojo.jp/	
税制支援	減税 新型コロナ 緊急経済対策 税制措置	納税の 延長猶予制度	・ 税務申告・納付期限の延長 ・ 国税・地方税等の納税猶予制度 ・ テレワーク等のための中小企業の設備投資税制 他	国税庁 感染症対応 https://www.nta.go.jp/index.htm	
		その他	・ 固定資産税等の軽減 ・ 法人税・消費税等の納税の猶予 ・ 欠損金の繰戻し還付の拡充 ・ 厚生年金保険料等の猶予 ・ 電気・ガス料金等の猶予 その他 支援策	経済産業省 税制上の措置 https://www.meti.go.jp/main/yosan/yosan_fy2020/hosei/pdf/hosei_zeisei.pdf 経済産業省(税制：第6章P61～) 「新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の皆様へ」 https://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/pamphlet.pdf	

※ご注意：上記内容は現在の最新情報をまとめたものですが、制度条件は随時更新されています。申請の際は必ず各 Web サイトにて最新情報を確認の上、担当窓口にご相談されることをお勧め致します。

アルファード、セレナなど4車種が 予防安全性能評価大賞を受賞

国土交通省ならびに自動車事故対策機構（NASVA）は5月27日、2019年度自動車アセスメント（安全性能評価）の結果発表を行いました。

予防安全性能評価（表1）では16車種（乗用車12車種、軽自動車4車種）について評価し、13車種が最高評価の「ASV+++」を獲得しました。その中でもトヨタ・アルファード/ヴェルファイア、日産・セレナ/スズキ・ランディ、レクサス・NX及びUXの4車種が今年度より条件を追加した「衝突被害軽減ブレーキ」の「対歩行者夜間街灯なし」にも対応して総合得点で満点を獲得。これまでの最高得点を超えたため、予防安全性能評価大賞を受賞しました。

衝突安全性能評価（表2）においては、12車種（乗用車9車種、軽自動車3車種）について評価し、8車種が最高評価のファイブスターを獲得し、トヨタ・RAV4が最高得点を獲得しました。今回、衝突安全性能評価の得点がこれまでの最高得点を超えた車種に与えられる衝突安全性能評価大賞の該当車種はありませんでした。

表1 予防安全性能評価結果（ASV+++受賞車両）

メーカー	車種	総合獲得点数（141点満点）
トヨタ	アルファード・ヴェルファイア	141.0
日産/スズキ	セレナ/ランディ	141.0
レクサス	NX	141.0
レクサス	UX	141.0
レクサス	ES	140.2
メルセデスベンツ	Cクラス	139.8
トヨタ	RAV 4	137.0
ホンダ	アコード	132.0
日産/三菱	デイズ・デイズハイウェイスター/eKワゴン・eKクロス	132.0
スバル	フォレスター	131.4
ホンダ	N-BOX・N-BOXカスタム	129.2
ホンダ	N-WGN・N-WGNカスタム	123.7
フォルクスワーゲン	ポロ	110.5

表2 衝突安全性能評価結果（ファイブスター獲得車両）

メーカー	車種	総合獲得点数（100点満点）
トヨタ	RAV4	88.9
ホンダ	N-WGN・N-WGNカスタム	88.7
ホンダ	アコード	88.5
ホンダ	インサイト	87.5
レクサス	UX	87.3
日産/三菱	デイズ・デイズハイウェイスター/eKワゴン・eKクロス	86.5
レクサス	NX	85.9
ダイハツ/トヨタ	ロッキー/ライズ	85.7

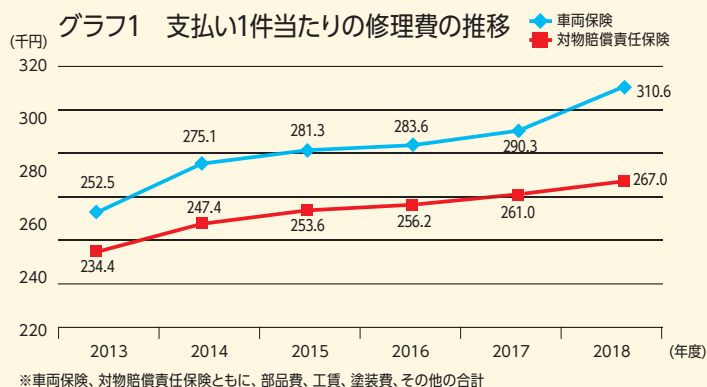
修理費、部品代が年々上昇傾向に

損保料率機構、 「自動車保険の概況」2019年度版を発行

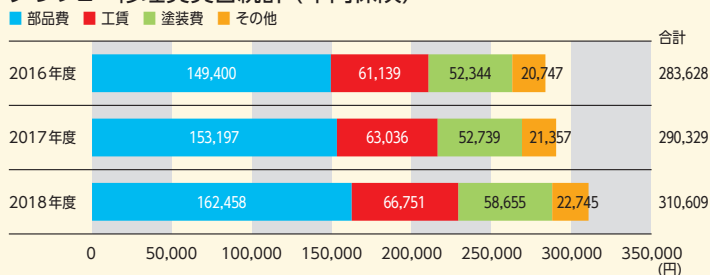
損害保険料率算出機構（損保料率機構）はこのほど、「自動車保険の概況」2019年度版（2018年度データ）を発行しました。同書は統計数値などを用いて、自賠責保険及び自動車保険の仕組みや一般的な補償内容、収支動向、自賠責保険の損害調査などを保険契約者や交通事故被害者などに知らせることを目的として、毎年作成されています。同書の中から自動車保険の修理費について紹介します。

支払い1件当たりの修理費の推移（グラフ1）では、車両保険は前年度（290.3千円）から20.3千円増加し310.6千円、対物賠償は前年度から6千円増加し267.0千円となっています。修理費の費目別統計では、車両保険（グラフ2）では部品費が前年度比9,261円増の162,458円、工賃が同比3,715円増の66,751円、対物賠償責任保険は部品費が同比4,599円増の135,411円、工賃が同比809円増の59,883円となっています。車両保険、対物賠償責任保険のいずれにおいても部品費は年々増加しており、先進安全装置の普及などによる部品価格の上昇がその一因と考えられます。

そのほかにも、自然災害による支払い保険料の増加など、詳細は損害保険料率算出機構Webサイトに全文掲載されています。



グラフ2 修理費費目統計（車両保険）



NGP リサイクルパーツ ができるまで

第1回 リサイクル部品生産工程全体の流れ

NGPは外装・機能部品325アイテムを常時約150万点在庫することで、お客様の「いますぐ使いたい」、というご要望にお応えしています。本コーナーではそれら

NGPリサイクル部品ができるまでの過程を解説し、リサイクル部品の品質・安全性確保や地球環境負荷低減に向けて、NGPがどのように取り組んでいるかを紹介して

参ります。

第1回目は、リサイクル部品生産工程全体の流れを見ていきます。

STEP.1 車両引き取り



不要になった車輛を、自動車リサイクル法の許可を持った工場が引き取ります。

STEP.2 入庫・適正処理

自動車リサイクル法に従って、フロンガス、エアバッグ油脂類等、適正に処理します。



STEP.3 部品生産

再利用できる部品を取り外します。残った部品は資源としてリサイクルされます。



自動車リサイクル法について

使用済自動車の再資源化等に関する法律（自動車リサイクル法）は2002年7月に制定され、2005年1月から施行されました。

同法は、自動車リサイクルに携わる関係者が適正な役割を担うことにより、使用済自動車の積極的なリサイクル・適正処理を行うことを目的としたものです。関係者それぞれの役割は、次のように定められています。

①自動車製造業者、輸入業者（自動車製造業者等）

自らが製造または輸入した自動車を使用済みとなった場合、その自動車から発生するフロン類、エアバッグ類及びシュレッダーダストを引き取り、リサイクル（フロン類については破壊）を行います。また、解体業者または破砕業者に委託して解体自動車の全部再資源化を行うことができます。

②引取業者（都道府県知事等の登録制：自動車販売、整備業者等を想定）

自動車所有者から使用済み自動車を引き取り、フロン類回収業者または解体業者に引き渡します。

③フロン類回収業者（都道府県知事等の登録制）

フロン類を適正に回収し、回収したフロン類を自ら再利用する場合を除き、自動車製造業者等に引き渡します（自動車製造業者等にフロン類の回収費用を請求できます）。

④解体業者、破砕業者（都道府県知事等の許可制）

使用済み自動車のリサイクルを適正に行い、エアバッグ類、シュレッダーダストを自動車製造業者等に引き渡します（エアバッグ類については、取り外さずに自動車製造業者等から委託を受けて車上作動処理することもできます。また、自動車製造業者等に回収費用を請求できます）。

⑤自動車所有者

リサイクル料金を負担します。また、使用済みとなった自動車を引取業者に引き渡します（車検期間が残っている場合には、その残存期間に応じて、引き渡した使用済み自動車が解体された際に自動車重量税の還付が受けられます）。

このうち、NGPは主に「②引取業者」～「④解体業者、破砕業者」までの役割を担っています。

STEP.4 品質検査



取り外した部品の美化作業を行い、テスターなどで厳正な品質検査を行います。

STEP.5 保管

検査に合格した部品はNGPシステムに登録され、倉庫に保管されます。



NGP商品化基準マニュアル

生産されるリサイクル部品は点検・性能検査のうえ洗浄し、その後保管する際の基準を厳格に規定しています。このような規定を設けることでNGPは常に高品質なリサイクル部品をお客様にお届けしています。

・国際規格のISOで確実な品質管理

NGPはISOマネジメントシステムの合同認証制度を採用し、「品質マネジメントシステム（ISO9001）」をはじめ、「環境マネジメントシステム（ISO14001）」、「情報セキュリティマネジメントシステム（ISO27001）」、「労働安全衛生マネジメントシステム（ISO45001）」の組合員全社取得を目指した活動を推進しています。

・スキャンツールの導入

NGPでは次世代自動車への対応を強化するため、2015年より組合員全社にスキャンツールを導入し、製品品質の向上に努めてきました。スキャンツールによる点検をはじめとした各種チェックを徹底して行うことで、お客様に安心してご使用いただける品質の高い製品を、提供し続けて参ります。

STEP.6 発送

ご注文いただいた部品は、ていねいに梱包し迅速に納品されます。

リターナブル梱包材の活用

再利用可能なリターナブル梱包材を利用することで、資源の消費を減らし環境保全に努めています。現在はドア、バンパー、エンジン用を運用しており、今後は他のパーツ類への運用も検討しています。

【リターナブル梱包材利用に伴うCO₂削減量】
2019年間（1～12月）：22.1t

NGP 今月のCO₂削減量



リユース部品利用に伴うCO₂削減量

令和2年5月：

2,064t



リターナブル梱包材利用に伴うCO₂削減量

令和2年5月：

1.3t

※自動車リサイクル部品産学共同研究会が、「自動車リサイクル部品による環境負荷低減効果の研究」の結果をもとに、NGPが販売したリユース部品の90品目（左右ある部品をきくと115品目）を対象に算出した数値です。

※リターナブル梱包材の利用に伴う削減効果はNGP協同組合独自のCO₂排出量削減の取り組みです。段ボールに代えて、専用梱包材を繰り返し使用することを前提に削減効果を算出しております。

NGP組合員 かわら版

NGP、オンライン臨時総会を開催 組合員へ向けた経済支援を、 全会一致で決定

臨時総会の様子



NGP協同組合は6月4日に、組合本部（東京都港区）でオンラインシステムを併用した臨時総会を開催しました。

臨時総会では、5月の理事会で承認した組合員への経済支援策の一つである、

6～8月分組合員会費の免除措置について、全会一致で承認しています。

今回の臨時総会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、インターネットなどの手段を用いて審議を確認・傍聴

できる「ハイブリッド参加型バーチャル総会」方式で開催しました。組合員に対しては、総会会場への来場を極力避けるよう案内しており、当日は数十社の組合員がオンラインで傍聴しています。

オートパーツ伊地知、SDGsの取り組みを開始

若手社員を中心にSDGsの活動を通し、必要とされる企業へ

NGP組合員の（株）オートパーツ伊地知（鹿児島県鹿児島市）は、4月4日に「持続可能な開発目標（SDGs）」の宣言を行いました。

NGPは2019年7月から「自動車リサイクル事業を通じて未来のために今できること」をテーマに、「持続可能な開発目標（SDGs）」の取り組みを推進する活動をスタートさせており、同社は九州内のNGP組合員初の宣言企業となります。また、同社の伊地知志郎社長は、今期よりNGP内で発足したSDGs委員会の書記としても活動をしています。伊地知社長は宣言に際し、「私たちはこれまでもISOに代表される環境への活動を行ってきました。それらの経験を活かすとともに、新たに持続可能な世界の実現に向けた活動を行ってまいります」と話しています。

宣言当日は、NGPが作成した「SDGsの経営戦略への折り込み」や「パートナ



プロジェクトメンバーによる活動の様子

ーシップでつくる私たちの世界」、NGPによるSDGsの取り組み動画などを用いた全社員参加の勉強会を行いました。勉強会に参加した社員による感想文では、「自分たちの仕事の多くがSDGsの活動に関係していることを知ることができました。フロン回収や部品のリデュースなどでCO₂の削減や素材の再利用を意識して、今後のリサイクル活動に貢献していきたいと思います」とSDGsや環境に対する考えに変化が出てきています。

SDGsには「貧困をなくそう」、「人や国の不平等をなくそう」など大きく分けて17項目の目標が定められています。



オートパーツ伊地知のSDGs方針

6月5日には、20～30代の若手を中心としたメンバーで話し合いを行い、17項目のうち、自社で達成可能な10項目に取り組むことを目標にしました。

今後の展望について伊地知社長は、「達成に向けた活動を推進していくと同時に、NGP九州支部会員会社でもSDGs目標達成に向けた活動を広げていきたいと思っています」と話し、「当社の経営理念である『おかげさまの心で自利利他を実践しよう』と、社会貢献活動を通して、地域に必要とされる会社であり続ける努力を惜しみません」と力強く述べています。

新規入会組合員紹介

支部	北陸	住所	福井県越前市小松2丁目15番12号
会社名	R-FACTORY	電話番号	0778-43-5844
代表者	斎藤 学	FAX番号	0778-43-5845
		加入日	令和2年5月31日

このたび、NGPの正会員となりましたR-FACTORYです。

当社は、インジェクターの再生事業などを営む（株）アイ・アール・エス（本社＝埼玉県東松山市）のパーツ事業を担う拠点として、今年5月に設立しました。

若者の事難れに加え、昨今の新型コロナウイルスの影響などもあり、修理需要は厳しい状況にございますが、お客様第

一の精神で一件一件にいいにお話を聞くことで、確かな信頼を築いて参ります。

私自身は長年自動車リサイクル事業に携わっており、NGPグループにも20年以上お世話になってきました。初心を忘れず、NGP品質のリサイクル部品をお客様に届けて参りますので、よろしくお願い致します。



執行役員
宮川浩之

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合事務局

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F
TEL:03-5475-1208 FAX:03-5475-1209
<https://www.ngp.gr.jp/>

株式会社NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F
TEL:03-5475-1200 FAX:03-5475-1201
<https://www.ngp.co.jp/>



FSC® 森林認証紙、ノンVOC インキ（石油系溶剤 0%）など印刷資材と製造工程が環境に配慮されたグリーンプリンティング認定工場にて、印刷事業において発生するCO₂全てをカーボンオフセット（相殺）した「ゼロカーボンプリント」で印刷しています。